

夫が退院して1か月となりました。この間に体重が5キロも増えました。嬉しい限りです。最初は家の中をぐるぐる回って、脚の筋力をつけようとしてしました。次に、エルミタージュの敷地内の白梅、紅梅を眺めにゆっくりと200メートル位歩いて出かけました。途中のベンチで休み休み歩きました。「ステップバイステップでリハビリよ！」と私は促します。思い切って、近くのみなみが丘公園に散歩に行ってみました。万歩計をつけて、一日3000歩を目指します。ゆっくり、ポツポツと歩行訓練です。もうすぐ公園のミモザも咲き始めるでしょう。

来週から検査で病院に通いますが、運転手の私の出番です。これまでも入退院には、車での移動でした。カーナビでは、家から病院まで、距離は61キロ、所要時間は1時間15分。渋滞がなければ…の話です。ハンドルを握って、「安全をお守りください」とお祈りして、出発。

エルミタージュは高速道路の利用には非常に便利な場所です。料金が低めで、時間もかからず、気苦労もせず、ということで、湾岸線を使います。環状2号線の磯子インターから、湾岸線に入ります。すぐ磯子の海、京浜工業地帯が見え始めます。沢山の煙突から休むことなく白煙が上がり、エネルギーを漲らせています。横浜港のシンボル、ベイブリッジのあたりから道は込み合ってきます。でも埠頭に林立するクレーンが麒麟のように見えて、それなりに楽しい風景です。ベイブリッジは遠目には斜めに張ったケーブルが綺麗ですが、2本の塔のH型の真下に来ると、ギロチンのような感じがしてきます。続いて長くて高い、つばさ橋を通ります。ここまで所要時



間は30分位でしょうか。空を走っているような爽やかな気分で、輝く青い海をチラチラ眺めながら通ります。川崎を過ぎるとトンネルに入り、多摩川の下を潜って、東京へ進むこととなります。羽田空港をスルーするためにトンネルの連続となりますが、ここで飛行機を見るのも楽しいものです。やがて有明から銀座方面を目指して首都高11号線へと入ります。ここから東京湾の光景となります。東京タワーもスカイツリーも見えて、大東京のパノラマ的な広がりが臨めますが、「わき見運転禁止」と書かれています。



しばらく走るとレインボー・ブリッジが見えてきます。この橋は曲線が取り入れられて、三つの吊り橋の中で一番女性的美しさ、柔らかさを感じます。でも、わき見をせずに進み、都心環状一号線に合流します。この合流を私は「クロスステッチ」と命名しています。交互に、ジグザグと合流し、マナーの良さが必要となります。環状線には次々と分岐がでますが、ひたすら銀座方面へ。ところが汐留トンネルが待ち構えています。このトンネルに入ると私は「どぶねずみ」になったかのような嫌な気分。あの優美で美しい橋を渡ったのに、銀座方面に行くのに、こんな薄汚い穴を通り抜けなくていけないなんて！と残念です。銀座の地下をかいぐって神田を過ぎると、ここからは上野まで一直線です。高速を降りると、上野駅前前は美しさの欠片もなく、散らかり放題に見えます。元住民には悲しい風景です。ここから上野公園沿いに不忍通りを進んで病院まで10分。横浜の郊外から、湾岸を通り、都心を抜けて、懐かしい上野までのこの道は馴染みの道となりました。後どれだけ走るのかしらと思いながら、ハンドルを握っています。



しばらく走るとレインボー・ブリッジが見えてきます。この橋は曲線が取り入れられて、三つの吊り橋の中で一番女性的美しさ、柔らかさを感じます。でも、わき見をせずに進み、都心環状一号線に合流します。この合流を私は「クロスステッチ」と命名しています。交互に、ジグザグと合流し、マナーの良さが必要となります。環状線には次々と分岐がでますが、ひたすら銀座方面へ。ところが汐留トンネルが待ち構えています。このトンネルに入ると私は「どぶねずみ」になったかのような嫌な気分。あの優美で美しい橋を渡ったのに、銀座方面に行くのに、こんな薄汚い穴を通り抜けなくていけないなんて！と残念です。銀座の地下をかいぐって神田を過ぎると、ここからは上野まで一直線です。高速を降りると、上野駅前前は美しさの欠片もなく、散らかり放題に見えます。元住民には悲しい風景です。ここから上野公園沿いに不忍通りを進んで病院まで10分。横浜の郊外から、湾岸を通り、都心を抜けて、懐かしい上野までのこの道は馴染みの道となりました。後どれだけ走るのかしらと思いながら、ハンドルを握っています。